

私はこれまで、陸上競技を通して多くの仲間（チームメイト、恩師、友人、生徒、夫）に恵まれ、楽しい競技人生を送ることができました。体力、気力、自信をつけてくれたのも陸上競技です。現在、仕事と子育てに追われる毎日で、競技に関わり続けることに非常に難しさを感じています。そんな中、長崎陸上競技協会では、2002年に女性委員会が発足し、昨年からは、保育部が設置されるなど、女性の活躍できる場を確保しようと多くの方々が努力されています。

今回は、女性としての立場で、これまで私自身が悩んだり、考えたりしてきたことを、女性を取り巻く環境の変化とともに、図に示してみました。これからも大好きな陸上競技に関わり続けることができるように、女性部の皆さんと協力していけるようにしたいと思います。そして、一緒に楽しく陸上競技に関わる女性が増えていくことを願っています。

(陸上競技への関わり方)

